

4Kタイムラグチェッカー EDD-5400ウェビナー

昨今の情勢や5Gの普及により、遠隔地から映像を伝送して活用する技術は番組制作のみならず、インフラ、医療など様々な分野で必要とされ、映像クオリティはもちろんのこと、伝送遅延により一層注目が集まっています。今回は映像の伝送遅延を正確に把握したいニーズにお応えする製品、4Kタイムラグチェッカー「EDD-5400」のウェビナーを開催致します。本セミナーでは、先日取扱いを開始した京セラ様の5G対応デバイス、及びDejero社製品を使用して映像を送信し、EDD-5400で遅延時間を計測するデモを行います。



EDD-5400

4Kタイムラグチェッカー「EDD-5400」は、テストタイムコード(TTC)を用いて、映像・音声各遅延時間を計測する装置です。映像音声の伝搬遅延時間、および各遅延時間差を計測します。また、本製品2台を用いて、GNSS(オプション)による時刻取得を行う事で、遠距離間の伝搬遅延時間を計測できます。対応フォーマットは12G/3G/HD-SDI (12Gはオプション)です。より重要度が増した映像配信や、リモートでの制作において活躍する製品です。

日時

開催日時 & 予約フォーム ※2回開催(同内容)
※ZOOM予約ページへ移動します。

■ 1回目 9/29(水) 11:00~11:30(約30分)
参加申し込みURL:

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_WoMie4b4RrO01uXL4vYLTA
(↑ここをクリック)



←1回目申し込みQRコード

■ 2回目 9/29(水) 15:00~15:30(約30分)
参加申し込みURL:

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_akTtvJ_pQ6OaqxdburaeqA
(↑ここをクリック)



←2回目申し込みQRコード

内容

- ① EDD-5400概要説明
- ② デモ構成説明
- ③ 実機デモ
- ④ Q&A



京セラ製
K5G-C-100A

京セラ製5G対応デバイス「K5G-C-100A」は、5Gを活用したIoT通信デバイスです。各種機器に有線、無線で接続することで、5Gの通信機能を持たせることが可能です。



Dejero社製品

Dejero社は、放送品質のビデオ伝送と高帯域幅のインターネット接続の提供において、高い評価を得ています。一括した映像伝送ソリューションの提供を行っております。